

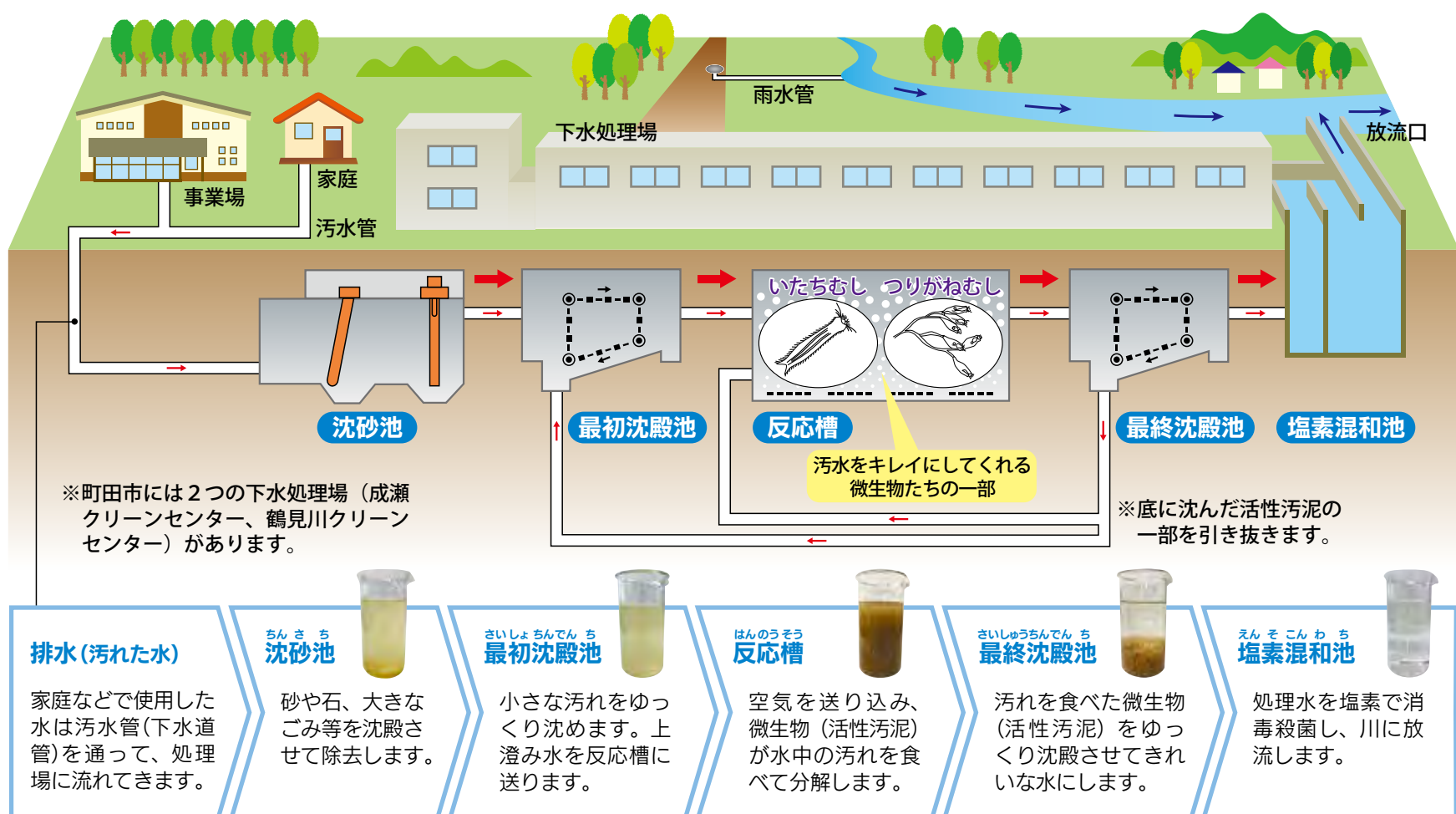
下水処理場の役割

問い合わせ
水再生センター ☎720-1825

生活の中で排出される汚水(台所、お風呂、トイレなどから流れる汚れた水)が、どのような仕組みで処理されているかをご紹介します。

下水処理場の仕組み

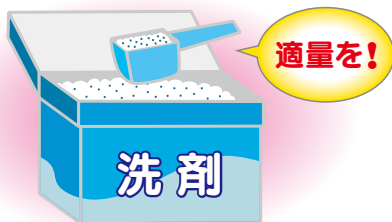
汚水が下水処理場できれいになるのは、微生物や細菌類の働きのおかげです。
反応槽の中で、汚水と「活性汚泥」といわれる微生物のかたまりを空気とともに混ぜ合わせると、微生物や細菌類が、汚れ(有機物)をえさにして分解し、透明度のあるきれいな水になります。自然の浄化作用を人工的により早く行っているのが下水処理場です。



下水処理場からのお願い 下水処理場は流入してくる汚水の水質によって大きな影響を受けます。

洗剤

洗剤自体も汚れの一つ。汚れが少ないほうが、処理経費は少なく済みます。処理水質も良くなるため、適量を守ってお使いください。



有害・危険物

処理場で取り除くことができない有害物質が含まれた水を下水道に流すと、処理できず放流水に含まれたまま排出されてしまい、水環境を汚染することになります。また、汚水をきれいになっている微生物の働きが衰え、処理水質の悪化を招きます。そのため、有害物質などは下水道に流さないでください。



市長からのあいさつ

町田市長 石坂 丈一

次世代につながる良好な水環境を目指して

下水道は住環境の改善、河川や海の水質向上、降雨による浸水を防ぐ役割などを担っており、市民の皆様の衛生的で快適な暮らしを実現するために欠かすことのできない大切な施設です。

町田市の下水道事業は1964年(昭和39年)の事業開始からすでに50年経過し、老朽化する施設の改築や更新にかかる費用の増大や、河川や東京湾の水質を向上するための適切な下水処理場の運転等、多くの課題を抱えています。また、近年では多発する想定外の豪雨へ

の対策も進めていかなければなりません。

これらの課題に適切に対応するためには、市民の皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。

この度発行いたしました「まちだ下水道通信」をお読みいただき、町田市の下水道事業に対し、より一層のご理解を深めていただければ幸いです。今後とも市民の皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。



油を下水道に流さないで!!

問い合わせ

下水道管理課 ☎724-4330

下水道を正しく使うことによって、川や海がきれいになります。

◎台所から油を流すと、排水管の詰まりや悪臭の原因になります。下水道には流さないでください。

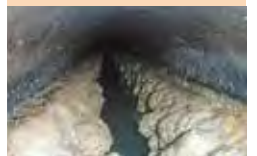


◎食器や鍋等に付いた油汚れは、洗う前にふき取ってください。(余った油を捨てる場合は、不用品紙や布で吸い取るか、油を固める製品を使い、燃やせるゴミとして出してください。)



その他にも…野菜くず、ティッシュペーパー、紙おむつ、ガソリン、シンナー、石油なども流さないでください。排水管の詰まりや、気化して爆発事故などの原因になります。

このようなことが蓄積されると…管が詰まって汚水があふれてしまう可能性があります!



実際の写真
ラード(油脂分)が
つまった汚水管

下水道はみんなで使う公共の財産です。マナーを守って上手に使いましょう。

大雨への備えと心掛け ～大雨はそんなに甘くない!!～

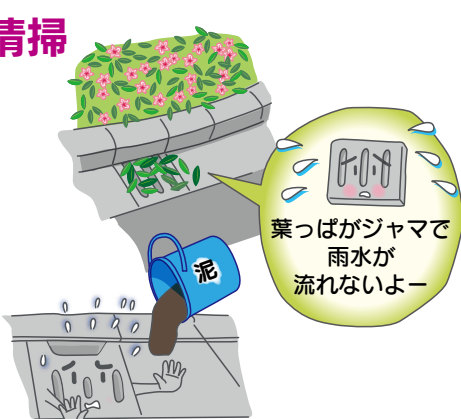
問い合わせ

下水道管理課 ☎724-4328

①身近な道路側溝の清掃

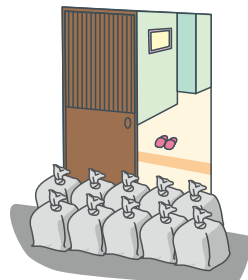
道路側溝等は、降った雨を雨水管を通して河川に流す役目があります。ここに落ち葉やビニール等のごみが詰まると、雨水の流れが悪くなり、道路上に水が溢れてしまいます。また、土砂やごみを流し込むことも詰まりが起きる原因になります。

そのため、家の周りの道路側溝等の清掃にご協力をお願いします。



②土のう・水のうの設置

家屋への浸水を防ぐには、水をせき止めることが有効です。初期の浸水では、「土のう」や45ℓ程度の容量のビニール袋に水を入れて簡易に作れる「水のう」などが有効です。



③大雨時の節水

最近の局所的豪雨では、処理場への流入水量が増加して適切な処理が難しくなることがあります。大雨や台風のときには、洗濯やお風呂をできるだけ控え、排水量を減らすご協力をお願いします。

災害時のトイレ事情…

問い合わせ

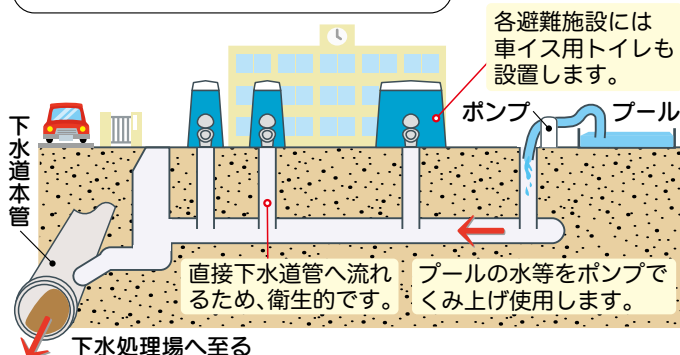
下水道整備課 ☎724-4297

災害時には、断水や停電により普段お使いのトイレは使用できなくなる可能性があります。

①避難施設では

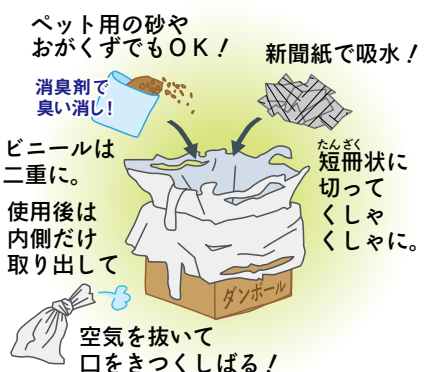
町田市では災害時に備え、下水道管や下水処理場の耐震化を図ると共に、今後は2025年度までに71箇所全ての避難施設にマンホールトイレを設置し、災害時でも市民の皆様が衛生的な生活環境を保てるよう準備を進めています。

マンホールトイレの仕組み(概要図)



②各家庭では

いざという時に備えて、家庭にあるもので簡単に作れる非常用トイレを紹介します。また、市販の簡易トイレ等を準備しておけばより安心です。



浄化槽の維持管理で快適な生活

問い合わせ

下水道整備課 ☎724-4306

～清掃、保守点検、法定検査の実施が必要です～

下水道区域以外では、浄化槽による汚水処理を各家庭で行っていただいています。

浄化槽維持管理における三大義務

清掃

浄化槽に溜まった汚泥を引き抜く作業です。

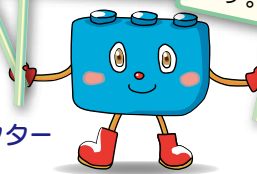
保守点検

浄化槽の点検・調整や消毒剤の補充を行います。

法定検査

放流水の水質や維持管理の状況について検査します。

町田市浄化槽キャラクター「じょうかそうくん」



浄化槽を使用している各家庭で処理された水は、道路側溝や水路などに流れ、その後、川から海へと流れます。そのため、三大義務がきちんと実施されないと、水が汚れ、環境負荷の原因になります。また、悪臭が発生し、近隣トラブルへと発展する可能性もあります。

美しい水環境を守るために、浄化槽をお使いの方一人ひとりの適切な維持管理について、ご理解、ご協力をお願いいたします。



雨かえるの
あとがき

「まちだ下水道通信」はいかがだったケロ～?

みんなに下水道のことをもっともっと知ってほしいくて、今回初めて「まちだ下水道通信」を作ったんだよ。少しでも下水道について興味をもってくれたら嬉しいなあ。じゃあ、また会える日を楽しみにしてるケロ～♪

「雨かえる」 全国デビュー!!

町田市下水道キャラクターの「雨かえる」が日本下水道協会主催の下水道展'15東京(7月28日～30日)で開催されました全国下水道マスコット総選挙に立候補いたしました。



町田市下水道キャラクター「雨かえる」

※雨かえるは、昨年行われました「町田市下水道キャラクター総選挙」で市民の皆様から1位に選ばれたキャラクターです。

選挙の結果、なんと全国3位に輝くことができました。皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました。

今後も「雨かえる」は町田市の下水道事業の更なるPRを行っていきますので応援よろしく願いいたします。



キラキラと輝く
ブロンズ色の
トロフィー

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

まちだ下水道通信は、環境に配慮した紙やインクを使用しています。

137,000部作成し、1部あたりの単価は3円です(職員人件費を含みます)。